



田辺東部小学校

田辺東部小学校 学校だより
令和5年3月号

ご卒業おめでとうございます。

私が卒業生の皆さんと一緒に過ごしてきた3年間は、大変な期間でした。新型コロナウイルスが確認され、その感染拡大防止のための対策がとられてきたからです。

皆さんが4年生になった令和2年度の4月は臨時休校でした。東京オリンピックも開催が見送られ、授業再開後も行事が延期や中止になりました。今年度になってようやく、いつもの行事や催しが行えるようになってきたところです。

しかし、皆さんは賢明でした。そのような状況を受け止め、前向きに行動できたからです。学習に落ち着いて取り組み、一人一台のタブレット端末も上手に使いこなしていました。3年ぶりの郡陸上競技大会や市の駅伝大会では、緑の体操服の活躍が目立っていました。修学旅行などでお世話になった方には、しっかり感謝の気持ちを伝えることもできました。

また、普段の学校生活では低学年に大変優しく接している姿をよく見かけました。掃除や委員会の仕事も責任を持って取り組み、下級生のお手本としてがんばってくれた皆さんだからこそ、6年生を送る会で在校生から手作りのプレゼントと共にたくさんの「ありがとう」を送られたのでしょう。

人類の長い歴史の中には、今のコロナ禍のような難局がいくつもありました。そんなとき、私たちの先輩は諦めず前を向いて、全てを乗り越えてきました。このコロナ禍への対応もそうです。ワクチンを開発したり生活様式を改善したり、私たちには危機に立ち向かう知恵と勇気があるのです。

自分の将来を切り開くのは自分自身です。それとともに、人類の未来は皆さんのような若い力に託されています。だからこそ、田辺東部小学校の校訓「創意」「誠意」「志意」を胸に抱き、将来と未来に展望を持った立派な中学生になってほしいと願っています。

(卒業式学校長式辞より抜粋)

1～5年生の皆さんへ

修了おめでとうございます。4月にはそれぞれ次の学年に進級します。ひとつ上のステージで活躍・成長してくれることを楽しみにしています。

校時の変更について

令和5年度より、始業時刻と授業外の活動(チャレンジマラソンや読書、清掃など)を見直します。それにより、始業時刻が10分、下校時刻が20分早まります。ご了承ください。授業時間や授業時数は、これまでと変更ありません。

また、基本的には7:20～7:50の時間帯に学校へ着くように登校させてください。あまり早くに登校すると、児童の安全管理が困難になるためです。ご協力お願いいたします。

バスに乗って「ふれあい教室」

3月16日(木)に2年生は龍神バスのふれあい教室を行いました。公共交通機関としての役割や、乗り方・マナーについて教えていただき、実際にバスへの乗車を体験するというものです。

2年生の児童の感想

- ・止まってほしいときはボタンを押すことを初めて知りました。
- ・また家族で乗りたいです。



令和5年4月号(2023年)

ひがし公民館区 人口及び世帯数(2月末現在)

人口 5,669人 2,858世帯

(男性) 2,661人

(女性) 3,008人



公民館だより



編集・発行 田辺市南新万28番1号 田辺市ひがし公民館 館長:濱野 公二 主事:濱地 美帆

TEL: 22-2088 FAX: 81-3301 田辺市ホームページ <http://city.tanabe.lg.jp/>

館長より

♪さくら、さくら、弥生の空は見渡す限り・・・♪、桜前線も北上し、♪咲いた、咲いた、チューリップの花が、並んだ、並んだ、赤白黄色・・・♪、全日本花いっぱい大会で田辺の街中はチューリップやパンジー等で彩られています。3月から4月にかけては、卒業から入学、別れから出会いへの季節です。田辺東部小学校でも、3月23日に卒業式があり、見慣れた顔の6年生が学び舎を巣立って行き、一抹のさみしさを感じました。しかし、4月10日の入学式には、ピカピカの1年生が大きなランドセルを背中に、校門をくぐり再びにぎやかになります。

先生方についても同じ事が言えます。この3月で、田辺東部小学校の宇津満校長先生が定年退職されました。先生は、教頭の時に3年間と校長の時に3年間の計6年間、管理職として勤務され、子どもたちを温かくご指導くださいました。本当にありがとうございました。

先日、私は小学校を訪問して、最後の『校長先生のお話』を聞かせていただきました。中村哲医師の生き様を、約20分のビデオに編集され、紙芝居やインタビュー、ドキュメントと様々な形式に工夫され、1年生から6年生までにわかりやすく話されました。中村医師は、現地の医療のためアフガニスタンに渡りましたが、そこでは健康で豊かな生活を送るためには清潔な水と食物が重要であることを痛感しました。そして、アフガニスタンの人々と共に井戸を掘り続け、最終的には自ら技師となって水路を引いて、砂漠を緑地化することにより、水と食物を得ることができるようになりました。

宇津校長先生は、子どもたちに、中村哲医師の紹介を通して、人のために貢献することの尊さを伝え、友達を大切にすることを訴えられました。すばらしい『校長先生のお話』でした。そして校長先生は、中村医師に関する本や、水や環境に関する本を市立図書館から借りてきて、校長室に並べ、子どもたちに貸し出しをしていました。近いうちに公民館でも『校長先生のお話』のビデオ視聴を企画したいと考えています。そのときは是非ご来場ください。

春の昆虫と言えば、チョウチョウ。英語では、ご存じのように、butterfly[バタフライ]です。トンボは dragonfly[ドラゴンフライ]で、なぜか「竜」が当てられています。では、firefly[ファイアフライ]は何でしょうか。「火」なので蛍だとわかりますね。fly[フライ]は、「飛ぶ」ですが、昆虫のハエの意味もあります。

セミは、cicada[シケイダ]。カブトムシとクワガタは、日本のように区別しないで、普通、甲虫はすべてbeetle[ビートル]です。おもしろみがないですね。

テントウムシは、(米) ladybug [レイディバグ]、(英) ladybird [レイディバード]で、かわいいですね。

公民館サークル参加者を募集します

「ひがし公民館 公民館サークル」の参加者募集をお知らせします。

「交流の輪を広げたい」「趣味や教養の幅を広げたい」「以前やっていた趣味や習い事をまた始めたい」などをお考えの皆様、公民館で活動してみませんか。

各サークルの様子や見学・体験のご相談など、お気軽にひがし公民館（22-2088）までお問合せください。

※公民館サークル……公民館が立ち上げた「教室」が、自主運営の「サークル」となったもの。

※その他、住民の方が自ら立ち上げた「一般サークル」もございます。身体活動をするサークルや文化活動をするサークルなど様々ありますので、お気軽にお問い合わせください。

サークル名	活動日	時間	会費
ひがしコスモス（社交ダンス）	毎週月曜	19：30～21：30	1,500円/月
ルーシーダットン（体の調整法）	月曜（月2回）	19：30～20：30	6,000円/3ヶ月
骨盤矯正ストレッチエクササイズと全身運動（朝）	月曜（月2～3回）	10：30～11：30	6,000円/3ヶ月
骨盤矯正ストレッチエクササイズと全身運動（夜）	木曜（月2～3回）	19：30～20：30	6,000円/3ヶ月
スポーツウェルネス吹矢	毎週火曜	9：30～11：30	無料
ゆる体操	第1・3水曜	10：00～11：30	無料
フラワーアレンジメント	第3火曜	19：30～21：30	3,000円/月
ひがしコーラス	第1・3木曜	13：30～15：00	1,500円/月
謡曲サークル	第2・4木曜	13：30～15：30	無料
大正琴 さくら会	第2・4金曜	13：30～16：00	3,000円/月
アロマセラピー	第3土曜	13：30～16：00	6,500円/年


見学・次回活動日・その他お問合せ：ひがし公民館（☎：22-2088）


グラウンドゴルフ大会 結果発表


ひがし公民館では、3月11日（土）に田辺東部小学校にて、恒例のグラウンドゴルフ大会を開催しました。今大会では5人の子どもたちの参加があり、例年以上ににぎやかな大会となりました。

参加者の皆様方におかれましては、会場設営をはじめ大会の運営にご協力をいただき、誠にありがとうございました。



 優勝：御勢 英子さん（57打）

 準優勝：飯田 正行さん（61打）

 第3位：山本 真二さん（62打）



東陽中学校

田辺市立東陽中学校・学校だより

4月号 令和5年3月24日

令和4年度が修了しました

3月24日、令和4年度の修了式を無事に迎えることができました。3月7日には卒業証書授与式が行われました。様々な場面で東陽中学校のリーダーとして活躍してくれた卒業生に、幸多きことを願っています。在校生には、4月から新しい立場で頑張ってくれることを期待します。



令和4年度も、本校の教育活動にご理解と多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

第74回卒業証書授与式 答辞 一部省略 卒業生代表

三年前の四月、新型コロナによる不安の中私たちは入学しました。新しい校舎、新しい制服、そして新しい仲間と、身の周りの全てのものが新しいものだらけで、私はこれからの生活が楽しみで仕方ありませんでした。しかし、新しい学校生活は理想とは程遠く、分散登校でのスタートとなりました。新しい日々を過ごしていても、すき間だらけの教室を見ると、楽しさが半減してしまうように感じられました。六月、分散登校が終わり、やっと全員で過ごすことができるようになり、多くの制限がありながらも、心の底から楽しいと思えるようになりました。初めての学校行事は縮小されながらも、先輩方の熱意に心を奪われ、その姿に憧れました。

時は流れ、中学校生活最後の春がやってきました。私たちの目標だった先輩の姿はもう見えません。東陽の伝統は守れるのか。新たな歴史を築くことができるのか。深く考え込み、立ち止まることも少なくありませんでした。修学旅行は、勉強のことは忘れ、一生忘れることのない三日間となりました。体育大会は一致団結し、本気で頂点を目指しました。最初の曲選びから真剣に悩んだ合唱コンクール。より良いものにするために努力を積み重ね、他のクラスと本気でぶつかり合いました。この三年間、笑い、泣き、ケンカし合った日々は、これからの人生で忘れることのない思い出になると思います。

在校生の皆さん、皆さんとは沢山の行事やクラブ活動で共に練習し、時には対立しながら過ごしてきました。皆さんが私たちのことをどのように思っていたかは分かりませんが、文句の一つも言わずに付いてきてくれました。皆さんと過ごしてきた時間は私たちにとって大きな宝物です。これから皆さんが東陽中学校を引っ張っていく番です。東陽中学校のバトンを皆さんに託します。新たな伝統を皆さんの手で作り上げて下さい。活躍を心より期待しています。

今まで私たちを時には厳しく、そして時には優しくご指導下さいました先生方、三年間お世話になりました。今日までに掛けて頂いた数々の言葉は私たちの心の支えになりました。本当にありがとうございました。

お父さん、お母さん。私たちは義務教育を修了し、ここまで成長することができました。今日までの十五年間、沢山の心配や迷惑を掛けてしまいました。それでも変わらぬ愛情でここまで育ててくれました。感謝してもしきれません。これからの長い人生、これまで以上に迷惑を掛けるかと思えます。まだまだ未熟者の私たちですが、必ず立派な大人になります。それまで協力よろしくお願ひします。

そして、卒業生の皆さん。実は、この答辞を考えるために今までの生活を思い出していたのですが、この文章を書きながら私は泣いてしまいました。それほど私はこの学年が、皆と過ごした日々が大好きです。私は今、卒業するという実感が湧かず、明日になるとまた「おはよう」と学校が始まり、ワイワイ騒げるのではないかと考えてしまいます。しかし、どんなふうにも思っても、必ず別れは来ます。別れは「終わり」ではなく「始まり」だと私は考えています。だからこそ、ここから前に進んでいきたいと思えます。例えが出ないほど、言葉で言い表せないほど、最高の学年でした。本当にありがとう。

終わりの時がやってきました。東陽中学校で得た全てのものは自分たちの糧となります。近い将来、必ず高い壁にぶつかるでしょう。そのときには今までの経験が必ず生きてきます。私たちにやり遂げられないことはない。どんな夢でも掴んでみせる。そう信じて未来へと歩いていきます。

私たちを支えて下さった全ての皆様、本当にありがとうございました。